

第88回 相模湖地区まちづくり会議 全体会 結果

- 日 時 令和5年10月19日(木)・19時開会
- 場 所 相模湖総合事務所 3階 大会議室
- 出席委員数 17名出席(4名欠席)
- 傍 聴 者 0名

1 開会

2 代表あいさつ(河津代表)

○河津代表からあいさつの後、代表の司会により進行した。

3 協議事項

(1) 令和5年度地区相模湖地区まちづくり会議 役員の変更について
事務局から標記の件について添付資料に沿って説明が行われた。
添付資料案のとおり承認された。

(2) 令和5年度地区まちづくりを考える懇談会の資料
(次第・座席表・台本・地区の概要)について
事務局から標記の件について添付資料に沿って説明が行われた。
添付資料のとおり承認された。

(3) 令和5年度地区まちづくりを考える懇談会の想定質問要旨について
事務局から標記の件について添付資料に沿って説明が行われた。
なお、協議の結果、下記の通り変更となった。

変更点1

要点2 市営タクシーについてと
要点5 ライドシェア実施の可能性
を合わせて質問することとなった。

変更点2

要点3 地区全体を網羅する循環バス運行の取り組みと
要点4 企業バス等の活用・藤野のスクールバスの空き時間の活用について
を合わせて質問をすることとなった。

当日の質問者については下記の通りとなった。

- ①要点1 相模湖地区乗合タクシーの更なる利用促進に向けた取り組み
質問者 森久保副代表

②要点2 市営タクシーについて

要点5 ライドシェア実施の可能性

質問者 岸委員

③要点3 地区全体を網羅する循環バス運行の取り組みと

要点4 企業バス等の活用・藤野のスクールバスの空き時間の活用について

質問者 吉良理事

空き時間があれば

④要点6 グリス口の導入について

質問者 小川理事

意見等（〇意見・質問、⇒回答）

〇ライドシェアの順番を上げた方が良い。

〇市営タクシーという言葉ではなくて新たに NPO 法人を立てて市から補助金をもらうといった書き方にしたほうが良い。

4 各部会等からの報告

〇各専門部会長から各専門部会の取組状況について説明があった。

・産業・観光専門部会の中里部会長からダムカレースタンプラリーが開始されたことについて報告があった。

・子ども・若もの専門部会、地域ケア会議は特設会議が行われていないと報告があった。

5 その他

・森久保副代表から 10 月 11 日相模湖芸術・文化のまちづくり第 1 回実行委員会が行われたことについて説明があった。

・河津代表より相模原市消防操法大会の二つの部門で相模湖地区から出場した消防団の方面隊が優勝したことの報告があった。

6 閉会

〇森久保副代表による閉会

以 上

第 88 回 相模湖地区まちづくり会議 全体会 次第

日 時 : 令和 5 年 1 0 月 1 9 日 (木)・19 時～
場 所 : 相模湖総合事務所 3 階 大会議室

1. 開 会
2. 代表あいさつ
3. 協議事項等
 - (1) 令和 5 年度地区相模湖地区まちづくり会議 役員の変更について
 - (2) 令和 5 年度地区まちづくりを考える懇談会の資料
(次第・座席表・台本・地区の概要)について
 - (3) 令和 5 年度地区まちづくりを考える懇談会の想定質問要旨について
4. 各部会等からの報告
5. その他
6. 閉 会

(1) 令和5年度相模湖地区まちづくり会議役員の変更について

○副代表の変更について

①事由

中里副代表が相模湖観光協会を9月末で退職したため

②観光協会の後任委員

石井 克佳氏

③後任役員の選任方法について

相模湖地区まちづくり会議会則第9条2項より

「役員の選任及び解任に関する事」は全体会で処理する事項となっているため、役員会で内容を協議し、全体会に諮り決定することとなります。

○役員会において、別紙のとおり

副代表を鈴木 克枝委員

理事を石井 克佳委員

とする案になりました。

第7期 相模湖地区まちづくり会議委員名簿（案）

令和5年10月・敬称略

| 番号 | 役職 | 所属団体等 | | 氏名 |
|----|-----|--------------------|----------------------------|--------|
| 1 | 代 表 | 地域活性化事業 交付金活動団体 | サンタクロースプロジェクト | 河津 暁 |
| 2 | 副代表 | 自治会関係 | 相模湖地区自治会連合会 | 森久保 高弘 |
| 3 | 副代表 | 公募委員 | - | 鈴木 克枝 |
| 4 | 理 事 | 教育・スポーツ・ 文化関係関係 | 相模湖地区公民館運営協議会 | 藤井 行雄 |
| 5 | 理 事 | 安全・安心 関係団体 | 緑区安全・安心まちづくり協議会相模湖支部 | 小川 達雄 |
| 6 | 理 事 | 地域活性化事業 交付金活動団体 | さがみ湖コンシェルジュ | 吉良 奈美乃 |
| 7 | 理 事 | 産業・経済 関係団体 | 一般社団法人 相模湖観光協会 | 石井 克佳 |
| 8 | 委 員 | 自治会関係 | 相模湖地区自治会連合会 | 井上 道夫 |
| 9 | 委 員 | | 相模湖地区自治会連合会 | 岸 義之 |
| 10 | 委 員 | | 相模湖地区自治会連合会 | 佐々木 裕修 |
| 11 | 委 員 | 保健・福祉 関係団体 | 相模湖地区民生委員児童委員協議会 | 清水 孝夫 |
| 12 | 委 員 | | 相模湖地区社会福祉協議会 | 砂金 富保 |
| 13 | 委 員 | | 相模湖地域包括支援センター（相模湖地区地域ケア会議） | 遠藤 亮裕 |
| 14 | 委 員 | 産業・経済 関係団体 | 相模湖商工会 | 小野沢 健二 |
| 15 | 委 員 | | 与瀬商栄会 | 岸野 和広 |
| 16 | 委 員 | 教育・スポーツ・ 文化関係関係 | 相模湖地区小学校PTA「桂北小学校」 | 倉田 真由美 |
| 17 | 委 員 | | 相模湖地区小学校PTA「千木良小学校」 | 溝口 香苗 |
| 18 | 委 員 | | 相模湖地区小学校PTA「内郷小学校」 | 川上 はぎ乃 |
| 19 | 委 員 | | 相模湖地区中学校PTA「北相中学校」 | 加藤 清子 |
| 20 | 委 員 | | 相模湖地区中学校PTA「内郷中学校」 | 川村 千穂子 |
| 21 | 委 員 | 公募委員 | - | 橋本 久美子 |

令和5年度 相模湖地区まちづくりを考える懇談会
「地域の未来を語ろう with 市長」次第

とき 令和5年11月30日(木)

午後6時から

ところ 相模湖総合事務所大会議室

司会 森久保副代表

1 開会

2 出席者紹介

3 相模湖地区まちづくり会議会長あいさつ

4 市長あいさつ

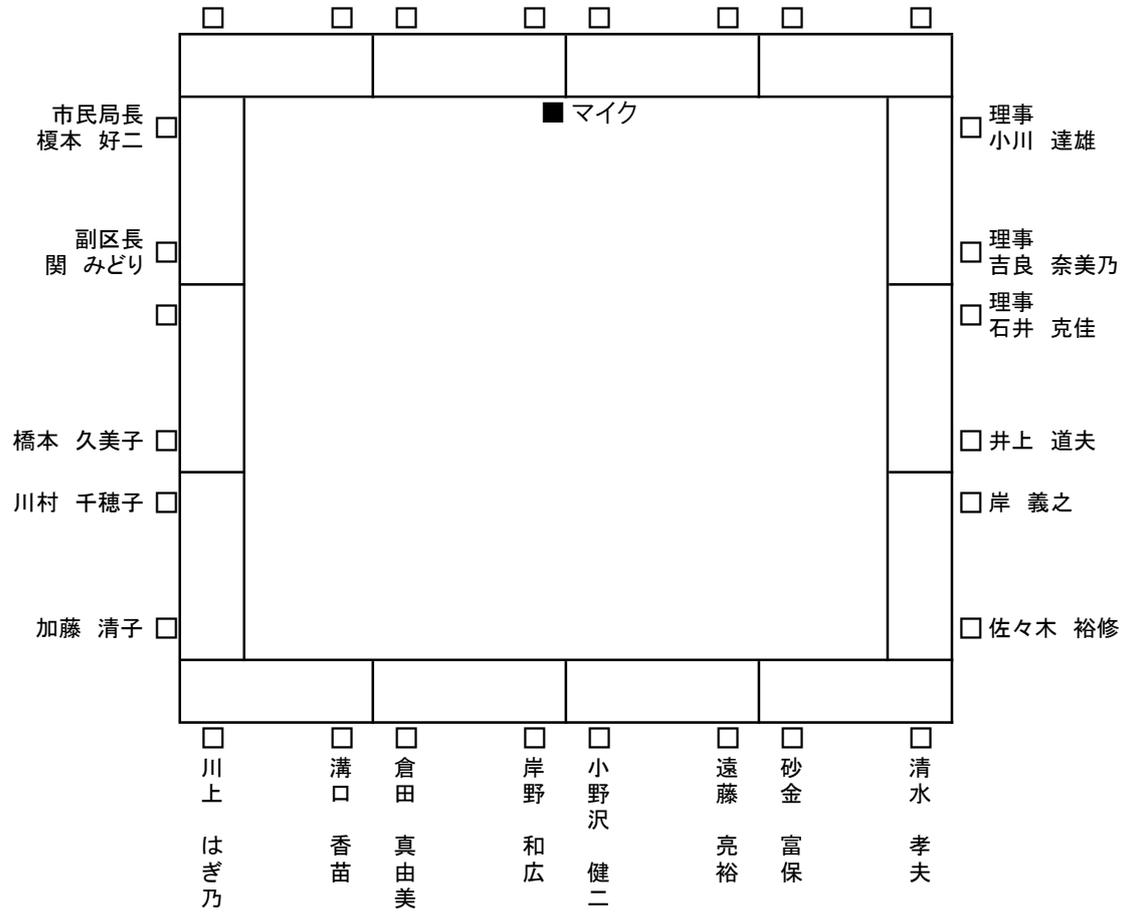
5 懇談【懇談進行／河津代表】

テーマ 中山間地域の人口減少に対応した住みよい環境づくりについて
(相模湖地区の交通機関の在り方について)

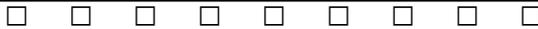
6 閉会

令和5年度 相模湖地区まちづくりを考える懇談会 「地域の未来を語ろうwith市長」座席表

| | | | | | | | |
|----------------------------|---------------------|-------------------------|---------------------|---------------|--------------------------|-------------------------|--------------------|
| 山都 口市 建設 正設 勝局 | 石緑 原区 区長 朗 | ○副 ○市 長 ○ ○ | 本市 村長 賢 太郎 | 河代 津表 暁 | 森副 久代 保表 高 弘 | 鈴木 木代 表 克 枝 | 藤理 井事 行 雄 |
|----------------------------|---------------------|-------------------------|---------------------|---------------|--------------------------|-------------------------|--------------------|



事務局



事務局



(椅子)
傍聴席

傍聴
受付

入り口

相模湖地区まちづくりを考える懇談会 「地域の未来を語ろう with 市長」司会進行台本

日時 令和5年11月30日（木）

午後6時から

場所 相模湖総合事務所 大会議室

司会／森久保副代表

皆さん、こんばんは。

夜分、お疲れのところ、お集まりいただきまして、ありがとうございます。

私は、本日の司会を務めさせていただきます

「相模湖地区まちづくり会議副代表の森久保」でございます。

どうぞよろしく願いいたします。

それでは、ただ今から

相模湖地区まちづくりを考える懇談会「地域の未来を語ろう with 市長」を開会いたします。

はじめに、本日出席しています、相模湖地区まちづくり会議の委員を紹介させていただきます。

それでは、河津代表から順番に「自己紹介」をお願いいたします。

— まちづくり会議の出席委員の自己紹介 —

次に、ご出席をいただいております

市の皆さま方のご紹介をさせていただきます。

もとむら
「本村 市長」 です。

まるまる
「〇〇 副市長」 です。

いしはら
「石原 緑区長」 です。

やまぐち
「山口 都市建設局長」 です。

えのもと
「榎本 市民局長」 です。

せき
「関 緑副区長」 です。

その他に、相模湖まちづくりセンター、市民協働推進課、テーマの関連課からも職員の出席をいただいております。

(職員が起立しますので、ここで少し待つ)

以上が市の出席者の皆さま方です。よろしく願いいたします。

それでは、出席委員を代表いたしまして、

「相模湖地区まちづくり会議の 河津代表」より、
ごあいさつを申し上げます。

— 河津代表あいさつ —

司会

ありがとうございました。

続きまして、「本村市長」からごあいさつをいただきたいと存じます。

— 本村市長 あいさつ —

司会

ありがとうございました。

続きまして、「河津代表」より令和4年度の
地区まちづくりを考える懇談会における市等の発言について、
受け取った回答の公表をよろしくお願ひします。

司会

ありがとうございました。

それでは、懇談に入らせていただきたいと思いますが、
以後の進行につきましては、
「相模湖地区まちづくり会議の河津代表」にお願いしたいと思ひます。
「河津代表」、よろしくお願ひいたします。

河津代表（懇談進行）

それでは、私の方で懇談の進行をさせていただきます。
本日の懇談会を有意義なものにするため、
皆さま方のご協力をいただきたいと考えております。
どうぞよろしくお願ひいたします。

本日の懇談の進め方についてご説明申し上げます。

はじめにまちづくり会議から、テーマについて、5分程度で
地区の取組状況を含めてご説明をお願いします。

次に、市の方から、テーマに関連する取組について、同じく5分程度で
ご説明をしていただきます。

そのあと、テーマについて、懇談してまいりたいと考えております。

懇談会の終了は、7時30分頃を目途としたいと考えております。

（ また、傍聴者の皆様にお知らせいたします。
まちづくり会議の委員など、
あらかじめ決められた出席者以外のご発言はできませんので、
ご静聴をよろしくお願いいたします。 ）

それでは、テーマに基づいた懇談を行いたいと思います。

まず、私の方で、テーマの概要及び地域での取組状況等 全体の説明をさせていただきます。

— 概要、地域での取組状況等の説明（河津代表） —

では、藤井理事、
地域での取組状況の説明をお願いいたします。

河津代表（懇談進行）

藤井理事、ありがとうございました。

では、テーマに関連する市の取組等について、
関連する部局の方より、ご説明をお願いいたします。

— 区や市の取組等について説明 —

ただいま市から取組等について説明がございました。

委員さんでご意見等ある方は、挙手をお願いします。

なお、発言いただく委員さんは、発言の前に、お名前をお願いいたします。

※発言者には挙手をしていただき、会長が指名してください。

※その後は適宜ほかの委員や市長など市の職員に発言を促してください。

たくさんのご意見、ありがとうございました。

河津代表（懇談進行）

お話は尽きないようですが、時間の関係がございますので、
このあたりで懇談を終了させていただきます。

（全体の感想、今後の地域の取組の方向など、懇談会のまとめを行う）

皆さまのご協力に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

進行を司会者の森久保副代表にお戻しいたします。

※進行を司会者に戻す

司会／森久保副代表

閉会にあたりまして

「本村市長」より、本日の懇談会のご感想をいただきたいと存じます。

— 本村市長 —

（全体の感想、今後の市の取組の方向など）

司会／森久保副代表

本村市長ありがとうございました。

それでは、閉会の宣言を鈴木副代表にお願いいたします。

懇談会閉会の宣言／鈴木副代表

本日は、

長時間にわたり、懇談いただき、ありがとうございました。

それでは、これをもちまして 相模湖地区 まちづくりを考える懇談会
「地域の未来を語ろう with 市長」を終了いたします。

以 上

相 模 湖 地 区 の 概 要

(令和5年4月1日現在)

| | | | |
|-------------|--------------------------------------|-------------|-----------|
| 世帯数 | 3,338世帯 | 市 全 体 | 342,866世帯 |
| 人口 | 7,266人 | | 724,724人 |
| 小学校 | 桂北小学校 千木良小学校 内郷小学校 | | |
| 中学校 | 北相中学校 内郷中学校 | | |
| 公民館 | 相模湖公民館 千木良公民館 | | |
| その他特徴のある施設等 | 市立相模湖リフレッシュセンター、県立相模湖交流センター、県立相模湖漕艇場 | | |
| 区域 | 与瀬、与瀬本町、小原、千木良、若柳、寸沢嵐 | | |

★自治会関係 (各年4月1日現在)

| | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|-------|--------|--------|--------|
| 自治会数 | 31 | 31 | 31 |
| 加入世帯数 | 2,232 | 2,170 | 2,107 |
| 地区加入率 | 68.76% | 65.17% | 63.12% |
| 全市加入率 | 49.83% | 48.45% | 47.01% |

(3) 令和5年度地区まちづくりを考える懇談会の想定質問要旨について

- ・こちらについては質問の数が多いため、優先順位をつけて質問をしていく。
また、まとめられそうな質問についてはまとめて質問をしていきたい。

優先度の高い質問

- 要点1 相模湖地区乗合タクシーの更なる利用促進に向けた取り組み
⇒利用実態や課題を踏まえ、説明する。
(1) 利用申し込み方法の見直し
(2) 目的地の延伸
(3) タクシー機能の追加（観光客、個人事情、冠婚葬祭等）
- 要点2 市営タクシーについて（追加 全体会より）
⇒全国的なタクシードライバーの不足等があり民間からの参入が見込めないことから、市から一定程度補助金を支出してもらい、運行管理の人員と事務所を確保すれば、相模湖地区内からドライバーを募ることも可能であると考える。
- 要点3 地区全体を網羅する循環バス運行の取り組み
⇒買い物支援、診療所通院、娯楽施設、駅等を循環するバスの実証実験について
- 意見等
・現実的でない、出すならせめてある程度ルートを明言して出すべきでは
- 要点4 企業バス等の活用・藤野のスクールバスの空き時間の活用について（企業バスの活用について追加）
⇒藤野のスクールバスは登下校の時間以外は空いている。これと併せて企業バスの活用も含む相模湖地区の多用途の運用について
※藤野のスクールバスについては学務課の対応
学務課でも空き時間の運用についてイベント等に合わせて臨時的な運行を検討している。
- 要点5 ライドシェア実施の可能性
⇒本市における現状と課題、実現可能性について

要点6 グリスロの導入について

⇒城山地区で行っている実証実験の状況や相模湖地区への導入の是非について

○意見等

- ・話を聞いている限りでは使える場所が限られており難しいように感じる。

要点7 フリートーク

全体会にて出た追加質問について

①市営タクシーについて（⇒要点2として新規追加）

・市から一定程度補助金をもらえればタクシーの運営は可能である。車両はリースで確保できる。相模湖地区内でドライバーの確保も可能であろう。必要なのは運行管理の人員と事務所が必要。

②企業バスの活用（⇒要点6の質問に加える）

⇒藤野のスクールバスを聞いていて、藤野駅～上野原間の東芝エレベーターのバスがあるのでこのような利用を相模湖地区でもできないだろうか。

③パークアンドライドについて（⇒質問の要旨には加えない）

⇒ライドシェアとの組み合わせで取り組もうという話が出てきた。

これに関してはパークアンドライドのメインの効果が都市部の渋滞緩和の取り組みであり、相模湖の交通事情の改善という部分に繋がりがづらい。